

令和6年 第2回

君津市教育委員会会議録

日時：令和6年2月7日（水）午後3時00分

場所：5階大会議室

令和6年第2回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年2月7日(水) 午後3時00分開会 午後4時38分閉会
- 2 場 所 5階大会議室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也
委 員 小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀、渡邊俊介
- 4 出席職員 教育部長 丸 博幸、教育部次長(事)教育総務課長 茂木 一也
教育部副参事(事)学校教育課長 菊地 勝幸、教育部副参事(事)教育センター所長 諏方壽一郎
教育部学校教育課指導担当主幹 小嶋 裕一、学校再編推進課長 佐久間英維
生涯学習文化課長 塚越 直美、生涯学習文化課主幹 平野 陽一
学校給食共同調理場長 庄司 博、中央図書館長 毛塚 忠
(事務局)教育総務課副課長 岡本 忠大
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 議案第1号 君津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する告示について
議案第2号 君津市立学校職員服務規程の一部を改正する告示について
議案第3号 第3次実施プログラムの方向性について
議案第4号 君津市公民館等再整備基本計画(案)について
議案第5号 令和5年度君津市一般会計補正予算(第8号)のうち教育委員会関係
予算に関する意見について
議案第6号 令和6年度君津市一般会計予算のうち教育委員会関係予算に関する意
見について
報告第1号 専決処分(後援関係)の報告について
報告第2号 令和5年度君津市活力ある魅力的な学校づくり表彰について
報告第3号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について
報告第4号 上総小櫃中学校区コミュニティ・スクールの進捗状況について

粕谷教育長

ただいまの出席者は全員で、定足数に達しておりますので、これより、令和6年第2回君津市教育委員会
会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1 前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては、承認されました。

粕谷教育長

日程第2 教育長報告について、2月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。資料にある一覧のとおりでございます。インフルエンザの感染状況についてですが、2月7日現在は、インフルエンザを理由とした欠席者により、市内中学校で学年閉鎖が1校、学級閉鎖が2校でございます。来月3月には、市内小中学校で卒業式がございます。日々の授業や学校行事が円滑に進められるよう、引き続き、適切な感染症対策に努めてまいります。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、日程第3 議事に入ります。

本日の案件は、議案6件、報告4件でございます。このうち、議案第3号から議案第6号については、議案案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思いますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第3号から議案第6号までは、非公開により審議いたします。

なお、議案の審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、議案第1号 君津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する告示について、を議題といたします。議案第1号について、事務局の説明をお願いします。

菊地学校教育課長

議案第1号 君津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正についてご説明申し上げます。

本議案は、君津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正するため、君津市教育委員会行政組織規則第4条第2号の規定により、議決を求めるものでございます。内容といたしましては、第51条第1項の規定による組織編制報告書に関して、児童生徒数の合計欄を追加したこと、産休補助教員と育児休業補助教員を養護教諭等も補助教員の配置の対象となることから、産休補助教職員、育児休業補助教職員とするものです。この改正は、学校事務の共同実施からの指摘があり、千葉県町村教育長協議会により作成されたモデル規則に準じて改正するものです。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、採決を行います。

議案第1号 君津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する告示について賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号は原案のとおり可決いたしました。

粕谷教育長

次に、議案第2号 君津市立学校職員服務規程の一部を改正する告示について、を議題といたします。議案第2号について、事務局の説明をお願いします。

菊地学校教育課長

議案第2号 君津市立学校職員服務規程の一部を改正する告示についてご説明申し上げます。

本議案は、君津市立学校職員の服務規程の一部を改正するため、君津市教育委員会行政組織規則第4条第2号の規定により、議決を求めるものでございます。内容といたしましては、国や千葉県教育委員会における押印の見直しを受け、令和4年度に「君津市立小学校及び中学校管理規則」を改正しておりますが、今回は、「学校職員の服務に関する規程」も改正するものです。このことは、近隣市教育委員会、学校事務の共同実施連絡協議会においても協議を進めてきたものです。この改正により、学校からの提出物に押印の必要がなくなることから、電子データでの提出も可能となることで、学校事務のICT化が進み、学校職員の負担軽減にもつながるものと考えます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、採決を行います。

議案第2号 君津市立学校職員服務規程の一部を改正する告示について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第2号は原案のとおり可決いたしました。

粕谷教育長

次に、報告第1号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

茂木次長

報告第1号 専決処分の報告についてご説明いたします。

1月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に、専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は5件ございますが、このうちの1件について説明いたします。

1月24日に承認した「第23回君津市ボランティアの集い」は、令和6年3月2日（土）に、君津市保健福祉センターふれあい館のコミュニティホールを会場として、ボランティア及び福祉関係者との交流と君津市のボランティア活動の活性化を目的に開催されるものです。その他4件につきましても、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項第7号の規定により、専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。

以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 令和5年度君津市活力ある魅力的な学校づくり表彰について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

茂木教育部次長

報告第2号 令和5年度君津市活力ある魅力的な学校づくり表彰についてご報告いたします。

この表彰は、学校が自ら実践している、地域の特性を生かした特色ある取り組みや、時代の変化に応じた先行的な取り組みなど、活力ある魅力的な学校づくりを共有することで、子どもたちにとって、よりよい教育環境づくりを推進することを目的として実施するものです。

今年度は、3校から活動報告書の提出があり、事業内容の充実度や事業の独自性、広報状況などから、教育長賞に南子安小学校、優秀賞に周南中学校、周西中学校を選考し、2月14日に表彰を行う予定です。

ここで、教育長賞を受賞した南子安小学校の活動内容をご紹介します。テーマは、『「子どもにとって

楽しい学校」の創造～児童会活動を中心に～』です。コロナ禍で中止していた児童集会を復活させ、児童会を中心に月1回、企画・運営する、「全校レクリエーション」や「特技発表会」などを実施し、全校児童で楽しい時間を共有しました。また、体育委員会の児童を中心に、校庭にある「子安富士」の整備に取り組み、芝生の植え付けや水やりを積極的に行った結果、4年ぶりに利用可能な状態となり、現在は児童が楽しく遊んでいます。自分たちで学校をよりよくしていこうと考え行動する場面では、児童たちが生き生きと活動する姿を見ることができました。その他の学校のテーマと活動内容は、議案書に記載のとおりでございます。

今後も、それぞれ学校の特色を生かして、学校同士が刺激し合いながら、子どもたちにとってよりよい教育環境づくりがさらに進んでいくよう、次年度以降も、この表彰を継続していきたいと考えております。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

増田委員

前回の会議の時に教職員の表彰があったと思うのですが、その時は広報きみつ等でみなさんにお知らせするということがあったのですけれども、ここに他校にこの取り組み内容を広めるとあるのですが、魅力的な学校づくり表彰については、広報きみつ等での紹介はあるのでしょうか。

岡本教育総務課副課長

今後の周知等については、確認し、このあとご報告させていただきます。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

小嶋学校教育課指導担当主幹

報告第3号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について報告します。

本調査は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的に実施されています。今年度につきましては、令和5年4月18日に小学校6年生を対象に国語、算数の2教科を、また、中学校3年生を対象に国語、数学、英語の3教科で実施をしました。英語は「話すこと・聞くこと」の調査について実施をし、各個人のiPadにヘッドフォンを接続し、解答する方式で行いました。調査結果については、9月以降、各学校に分析を依頼し、その分析をもとに市の結果を取りまとめたため、報告がこの時期となりました。

調査の結果ですが、小学校の各教科の平均正答率について、全国と比較をすると2～4%程度低い結果となっています。昨年度の本市の結果と比較をしますと、国語で2%、算数で2%程度、低い結果となりました。中学校では、各教科の平均正答率について、全国と比較をすると5～6%程度低い結果となっています。国語で4%、数学で2%程度昨年の結果と比較し、低い結果となりました。問題や受験者が異なっておりますので、単純な比較はできませんが、小・中学校ともに全国の結果からは少し劣っておりますが、市の学力として比較すると、昨年度と同程度の学力は維持していると言えます。算数・数学の学力については君津市

としても課題としており、今年度は市の学力向上推進委員会を中心に、授業公開を実施し、授業を見る機会を提供することで先生方の授業改善に繋げる取り組みを行いました。児童生徒の基本的な生活習慣等についての調査の結果からは、「人の役に立つ人間になりたい」と思っていたり、「人が困っている時、進んで助けたりする」、「地域や社会をよくするために何かをしてみたい」と思っている児童生徒の割合が全国平均より高いなどの良い面が見られました。結果については、今後、教育センターの移動センターや、学力向上推進委員会などを活用して、授業改善につなげるための資料として活用してまいります。

以上、報告いたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

佐藤委員

正答率の高い問題、正答率の低い問題というのは、全国平均と比べて本市が高いとか低いとか言っているのか、それとも問題自体が難しかったために低いということもあり得る結果なのかということが知りたいのが1点目です。

2つ目は、自分の中で判断しながら答えを導き出さなければならなくて、国語にしても算数にしても総合的な難しい問題なので、何をすれば、これができるようになるというようなものではないと思います。先ほどおっしゃったように平均点が全国と比べてどうなっているのかは気になるところですけども、そうではなくて、例えば英語とかも全国と比べるととても低いですけども、でも実際ALTと一緒にカタコトでもいいので話してみるということも大事な英語であると思うので、この点数を上げるために現場が忙しくなったり、先生方が悪戦苦闘したりするようになっては、本末転倒だと思いますので、点数を上げることを目的としないで現場で思い切りできるような、働き方改革の中、短い時間の中で、これを分析するための時間とか、このテストを先生方が解いて、点数を上げるためにどうしたらいいのとかかを話し合う時間などは取らないで、もっと子どもについて、子どもがもっと生き生きと学べるためにはどうしたらいいかを考える時間を大事にして欲しいと思います。

小倉委員

例えば小学校の児童の質問の家庭学習の欄についてですけども、1時間程度の学習をしている児童の割合が全国平均よりも高く、読書が好きな児童の割合が全国平均よりも高く、自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合は、全国平均と同程度であって、佐藤委員はできる、できないのはあまり気にしない方が良くと言っていましたけどもこの状況で全国平均より低いということは、家庭学習の仕方が良くないのではないのかと思うのですが、どうでしょうか。

小嶋学校教育課指導担当主幹

まず、正答率の高い低いにつきましては、やはり例年課題となっているのは記述式の解答が低いということで、文章に表して書くことが非常に劣っています。これも毎年なのですが課題となっております。そのため子どもたちに思いを書かせることを共有し合ってまとめていくというような授業改善に向けて取り組むようにしております。やはり今言いましたけども記述式、また文章の読み取り、問題を理解するということも難しい児童生徒もいるようです。ですから問題が子どもたちに何を問うような問題なのか読み取る力も必

要かと思われます。そのあたりの力がまだ不足しているの、なかなか全国平均に少し届かない状況かということが考えられます。

2点目の家庭学習についてですけれども、各学校で家庭学習の取り組み方ということで家庭にお願いをしている学校がたくさんあります。やはり家庭学習ですのでお家の人をお願いすることが多いのですが、今後、家庭学習の取り組みが高い子どもたちが減ってきていますけれども、やはり学校での授業力の向上というのも必要ですので、学校の先生方、家庭と連携して子どもたちに力をつけさせていく取り組みを進めてまいりたいと思います。

粕谷教育長

これは全国的においても本市においても読み取りや記述式については解答に苦慮している子どもが多いという傾向に変わりないということではないですか。

佐藤委員

例えば小学校の国語の三角が2つあって、2つ目が、「問題文の下線部について、漢字を使って書き直す」というところで、平仮名で書かれたものを漢字に直すと思うのですが、去年のデータではこの部分が丸です。その時、タブレット学習や個別学習ができてから基礎基本の漢字とかが上がっていると私は思ったことを覚えています。でも今年は、ここが三角になっていたの、これはもしかしたらこれが全国的にまた難しい問題で低かったということではないのか、あるいは前の君津市は良かったけど全国平均と比べて君津市の漢字の力が下がってしまったのかということが聞きたかったのですが、いかがでしょうか。

小嶋学校教育課指導担当主幹

すぐに回答ができないのですが、テストを受けている子どもたちの実態も違いますので、全国的なことと比較ができないのですが、そのあたりは考えて原因を探っていきたいと思っております。

小倉委員

家庭学習については、よく言われると思うのですが、1時間勉強しようが、2時間勉強しようが、身に付く勉強でなければ、時間だけ増やしてもなかなか難しいのではないかなと思うので、渡邊委員もいますけど、野球でも何時間練習しても、しっかりした練習でなければ15分や30分の練習よりも成果にならないというようなこともあると思うので、家庭学習についてはやはり保護者の人たちも例えば1時間勉強しているよだからいいと思っていると思います。私の子どももそうでしたけど、1時間くらい勉強したと言って、それが本当に身になった勉強なのか、そこまでは親も分からないので、やはり学校でもせつかく家庭で1時間勉強するという機会が全国平均よりも高いということでしたら家庭でできる勉強も、せつかくするのならより身になる勉強をしてもらいたいと思います。

渡邊委員

小倉委員の話の中で、野球での例えもあったのですが、私の子どもも野球をしながら中学受験の勉強をしていました。時間がない中で塾の先生、いろいろな先輩方のアドバイスで、その1時間をどこでやるかが、その子どもによって一番集中できる時間帯が違うということ。私の子は野球をやめさせてしまうと集中できないのではないかと、野球をしてスッキリしたあとの1時間を勉強に当てた方がよいのではという指導を受

けました。逆に仲の良い友達とは野球をやめて落ち着いて、遊んでからその時間にするとか、それから夕食のあとという子どももいましたし、同じ1時間でもどこが一番モチベーションが上がって集中して勉強ができるのかというのを、中学受験で子どもが悩んだこともありましたが参考になればと思います。

粕谷教育長

調査でそのような家庭学習調べみたいなのが市内で分かるものはあるのですか。

菊地学校教育課長

実ははこの全国学力・学習状況調査は、家庭学習をどれくらいしているかというものと学力の点数がリンクして考えられていて、家庭学習が充実している子どもほど学力が高いという結果が実際あります。

家庭学習の内容ですが、各学校によってばらつきがあると思います。学校によっては子どもたちに1週間の計画を立てさせて、習い事もしていますので負担にならないように、例えば今日はスイミングスクール、次の日は漢字や計算ドリルをするとか、子どもたちに計画を立てさせることによって自分が計画を立てたのだからやらなければいけないという考え方で1週間の計画を立てさせている学校もあります。

家庭学習の仕方については、今後いいところの方法を紹介していかなければならないと思いますけども、やはりやり方によって成果は全く変わってきますので、いい方向に向けていきたいと考えております。

粕谷教育長

モチベーションを上げる部分も含めて、学校に情報提供して子どもたちの学力向上に努めていくということです。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第4号 上総小櫃中学校区コミュニティ・スクールの進捗状況について、を議題といたします。報告第4号について、事務局の説明をお願いします。

塚越生涯学習文化課長

報告第4号 上総小櫃中学校区コミュニティ・スクールの進捗状況についてご報告いたします。

1点目、上総小櫃中学校区コミュニティ・スクール推進委員会は、学校運営協議会の仕組みづくりや運営等に関する検討を行うため、各地区の住民及び学校長、公民館長17名で組織し、導入に向けた準備を進めているところです。これまで、推進委員会を3回開催いたしました。令和5年10月の第1回推進委員会では、コミュニティ・スクール制度について、また推進委員会の役割について共有を図りました。12月の第2回推進委員会では、上総小櫃中学校、小櫃小学校、上総小学校の校長先生から学校の運営状況や学校が抱える課題について、また、地区選出の委員からは学校や子どもに対する思いについて、それぞれ報告があり、「教育活動の充実」、「学校、教職員の負担軽減」、「特色ある学校づくり」などに向けた意見交換を行いました。1月の第3回推進委員会では、地域住民の方へコミュニティ・スクールのさらなる周知や、学校運営協議会の体制について、意見交換を行ったところです。今後の予定として、3月に第4回推進委員会を開催し、令和6年度の学校運営方針の仮承認を行います。そして4月に学校運営協議会立ち上げ、上総小櫃中学校区にコミュニティ・スクールが導入予定となります。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、ここで先ほどの増田委員より質問がありました活力ある魅力的な学校づくり表彰の周知についてお答えいたします。

茂木次長

先ほど増田委員より活力ある魅力的な学校づくり表彰の周知方法についてご質問がありましたので、ここでお答えさせていただきます。こちらの結果、各学校でより良い教育環境づくりに努めていただくことを目的として、校長会議にて表彰を行い、取組内容を発表することにより、周知を図ってまいります。

粕谷教育長

来週の校長会議にて紹介をし、ぜひ自校の実践に生かしてもらおうという時間を持つ予定であります。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第3号 第3次実施プログラムの方向性について

佐久間学校再編推進課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第4号 君津市公民館等再整備基本計画（案）について

塚越生涯学習文化課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第5号 令和5年度君津市一般会計補正予算（第8号）のうち教育委員会関係予算に関する意見について

茂木教育部次長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第6号 令和6年度君津市一般会計予算のうち教育委員会関係予算に関する意見について

茂木教育部次長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

粕谷教育長

本日の議案は、すべて終了いたしました。その他、委員の皆さん 又は 事務局から何かございますか。

岡本教育総務課副課長

令和6年7年教育委員会会議日程について、本日、お手元に配布させていただきました。案ではございますが、今後のスケジュールについて、ご参考としてください。

報告は以上です。

菊地学校教育課長

令和5年度の卒業式の日程表を配布させていただきました。令和5年度の市内小中学校の卒業式をこのとおり予定させていただいております。コロナ前の形で実施したいと思います。教育委員の皆様には、卒業式へのご出席と祝辞をお願いしたいと思います。祝辞は後ほど、お届けいたします。ご都合等不具合ございましたら、小嶋指導担当主幹までご連絡をお願いいたします。

報告は以上です。

塚越生涯学習文化課長

久留里城址資料館入館者100万人達成記念植樹について報告させていただきます。

久留里城址資料館は、昭和54年8月に開館し、今年度で45年目を迎えました。令和5年8月6日に入館者100万人を達成したことを記念し、桜の植樹を行います。日時は、令和6年3月26日、午前10時から、植樹場所は天守閣前の登城道わきになります。出席者は、市長・議長・教育長・教育部長を予定しております。

報告は以上です。

庄司学校給食共同調理場長

学校給食用食材放射性物質検査事業の検査終了について、ご報告いたします。

本市の学校給食用食材については、平成24年度から放射性物質検査事業を実施してきましたが、基準値を超える数値は検出されていません。また、本市と同じように検査を実施している千葉県教育委員会では、基準値を超える数値が検出されていないことや検査職員の業務負担、隣県検査実施状況等を踏まえまして、令和5年度末をもって当該検査の実施を終了する通知がございました。このため、これらを踏まえまして、本市においても、令和5年度末をもって当該検査の実施を終了することといたします。

なお、この放射能検査の実施につきましては千葉県をお願いをしているケースと独自に行っているケースがあります。

次に県内の他市の市町村の状況ですが、令和5年度で検査事業を終了する予定の市町村といたしましては、こちらは独自に行っているケースですけれども、木更津市、市原市、鴨川市、佐倉市、芝山町が終了するという予定であると聞いております。また令和5年度以降、検査事業を継続する予定の市町村といたしましては、こちらも独自で検査を行っているところですが、旭市、匝瑳市、袖ヶ浦市、酒々井町、多古町であるようです。

以上でございます。

諏方教育センター所長

本日、日本発で未利用貝である東京湾の「イボキサゴ」を使った給食が提供されました。「ながらみ」といった貝よりも小さい形で、貝にイボがついている貝で、現在は、中身を食することはできないということで、今回、こういう形で、給食として登場したということとなります。現在、君津市では、「きみつSDGs×つながらる山・川・海学習プログラム」の事業を展開しております。これに関しまして、小櫃川河口盤洲干潟でとれました「イボキサゴ」から抽出した出汁を、日本で初めて給食に活用いたしました。縄文時代の貝塚に

は、この「イボキサゴ」の割合が90%近くあり、縄文人も出汁をスープの出汁として使っていたのではないかと説があります。君津市にも三直貝塚から、このイボキサゴがたくさん見つかっています。現在は、豊かな食材がありますので、未利用貝となっておりませんが、地産地消やSDGsの観点から、給食にて有効活用し、食べることを通して、子ども達に学びを深められるようにしたいと思っております。

粕谷教育長

実際に今日、食したのは調理場長だけだと思うので、感想を交えてお話しいただければと思うのですが、いかがでしょうか。

庄司学校給食共同調理場長

本日の小中学校の給食にキムチスープとして使わせていただきました。このイボキサゴから抽出したスープですが、最初持ってこられた時は、かなり風味が強く、味もかなり濃いということもありまして、そういった部分でなかなか小中学校では馴染まない子もいて食べづらいただろうということもありましたので、栄養士ともいろいろと協議した中でキムチスープの中で使用して、使用したのは少量になったのですが、非常にコクが出たような感じがしましたので、みなさん大変美味しかったということで報告をいただいております。

粕谷教育長

他に無ければ、以上をもちまして令和6年第2回君津市教育委員会会議を閉会いたします。
お疲れ様でした。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和6年3月27日

君津市教育委員会教育長 粕谷 哲也